



▲今年のあやせっ子平和学習生

「戦後70年 平和への想いをこめて」をテーマに、8月2日(日)13時から文化会館で「平和・人権映画会」を開催します(12時30分開場)。

オープニングでは、小学生広島派遣事業・あやせっ子平和学習報告会を、フィナーレではマーチングバンドの演奏を行います。



▲昨年の報告会

戦争の記憶を次代に伝えるため、市内の小学5・6

あやせっ子  
平和学習報告会  
(13時~13時30分)

戦後70年

映画で考える平和と人権

あやせっ子の広島派遣報告も



▲被爆体験の聴講

昨年の  
広島派遣の様子



▲平和記念公園での学習生



戦争中、アメリカが最も恐れたのは「悪魔」と呼ばれたゼロ戦と、たった一人の臆病者。60年の時を超えて語り継がれる、壮大な

平和・人権映画会  
上映作品「永遠のゼロ」  
(14時~16時25分)

年生20人を「あやせっ子平和学習生」として、7月23日・24日に広島へ派遣します。同学習生たちが広島での2日間を見て、聞いて、感じたことを報告します。

タイムスリップ

村々の領主たち

綾瀬市域8か村の領主は、徳川氏の直臣である旗本が中心です。旗本は通常、江戸城近辺に屋敷を構えますが、上土棚村領主の遠山氏や深谷村領主の大橋氏のように、全所領のうちその村を本領とし、村内に先祖代々の菩提寺を起立するのは、他村とは異なり、当時では珍しい領主と村との結び付きを示す例です。 園生涯学習課 ☎70・5637。



▲遠山氏累代の墓碑 (蓮光寺)



▲大橋氏累代の墓碑 (長龍寺)

原爆の日に  
黙とうを  
原爆死没者の冥福を祈るとともに、世界恒久平和を願い、原爆投下の日時に1分間の黙とうをお願いします。

▼日時▼8月6日(木) 8時15分(広島)  
▼9日(日) 11時2分(長崎)

展示  
「サダコと折り鶴ポスター」など、平和・人権関連の展示を行います。

綾北中学校の生徒がマーチングバンドの演奏を行います。

マーチングバンド  
演奏会  
(16時40分~16時55分)

愛。この空を生き抜いて、必ず帰って来る。それは妻と娘に誓った約束。その祈りが今、時を超える。壮大な愛の物語。

きらめき  
市民活動

まちかど特派員  
レポート 長谷川智憲



NPO法人レオモナ

岡田山  
☎70・3130



▲お花見

消防本部の東側にあるパン製造小売店では、午前中に訪れると、店舗隣りの作業場でパンや菓子を製造する10人ほどのスタッフの姿が見られます。この作業場は、NPO法人レオモナ(小瀬村鉄雄代表)が運営する就労継続支援B型事業所で、地域の障がいのある人たちが働いています。製造だけでなく、販売の補助や清掃作業のほか、事業所の2階ではモップやたわし、巾着袋など手芸品の製作も行っています。



▲パン生地の計量・分割

レオモナは、綾瀬で初となる障がい者の就労支援を目的としたNPO法人です。サービス管理責任者の田山正美さんは「障がいを抱える子どもを持つ従業員の相談がきっかけで事業所を開設しました。楽しく、明るく、元氣よくをモットーにしています」と話します。余暇の活動も充実しており、バーベキューやお花見、カラオケを定期的に企画するほか、誕生日を迎える利用者のいる月には食事会も開いています。23年2月の開設から4年が経ち、現在では14人が利用しています。B型の事業所は、比較的自由に働ける非雇用型の施設で、さまざまな障がいのある人が集まっています。